

関係各位の皆様

Global Link Singapore 2023 への出場について（お礼）

拝啓 時下益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、令和5年7月28日から8月1日まで、天草高等学校科学部がシンガポールで開催された標記大会に出場して参りました。大会参加にあたり、本校同窓会、育友会、県教育委員会、地元自治体や企業様をはじめ、多方面にわたる方々から、様々な御支援をいただきましたことに、心からお礼申し上げます。

生徒たちは「Establishment of Conservation Methods Based on the Luminescence Cycle of *Luciola cruciata* and its Habitat (ゲンジボタルの発光周期と生息環境から考察される保護方法の確立)」というテーマで発表を行いました。ホタルの発光を動画で撮影し、約3000回の計測を通して、東日本は4秒型、西日本は2秒型が一般的であるのに対し、天草のゲンジボタルの発光周期が3秒型であることを突き止め、その発光周期は月明りや気温などの環境に影響されることから、ホタルと自然環境への負荷を考慮した保護施設を提案する研究内容を英語でまとめ、発表と質疑応答に臨みました。

初めての世界大会の舞台にもかかわらず、生徒たちはしっかりと自分たちの考えを審査員や参加者に英語で発信することができ、貴重な経験を得ることができました。また、英語と日本語のプレゼンテーション構成の違いや、英語による質疑応答の対応など、多くのことを学ぶこともできました。さらに、タイ、ベトナム、台湾の学生とも英語を通じて交流し、世界に目を向けて研究活動に取り組む必要性も感じるすることができました。

文部科学省SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）の指定を受けて7年、本校は「サイエンスの宝島 天草から世界へ！」のキャッチフレーズの下、着実に歩みを進めています。

今後とも、本校の教育活動に御理解、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年（2023年）8月

熊本県立天草高等学校長 中川 正利

